



文部科学省フラッグシップ2020プロジェクト
ポスト「京」で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題 重点課題⑥

「革新的クリーンエネルギーシステムの実用化」 第1回シンポジウム

世界最先端のスーパーシミュレーションで 革新的クリーンエネルギーシステムの 実用化を加速する

午前 10:00-12:30

◆重点課題⑥全体の概要

吉村忍(東京大学大学院工学系研究科 副研究科長・教授)

◆サブ課題A: 高圧燃焼・ガス化を伴うエネルギー変換システム

「燃焼・ガス化数値シミュレーションの現状と今後」

黒瀬良一(京都大学大学院工学研究科 准教授)

「石炭ガス化炉におけるマルチフィジックスシミュレーションの現状と今後」

山田知典(東京大学人工物工学研究センター 准教授)

◆サブ課題D: 核融合炉の炉心設計

「核融合炉心プラズマシミュレーションの現状と今後」

井戸村泰宏(日本原子力研究開発機構システム計算科学センター
高度計算機技術開発室長)

◆総合討論1

午後 13:40-17:30

◆サブ課題B: 気液二相流および電極の超大規模解析による

燃料電池設計プロセスの高度化

「固体酸化物形燃料電池電極の大規模シミュレーション」

鹿園直毅(東京大学生産技術研究所 教授)

「燃料電池セル内の大規模二相流シミュレーション」

米田雅一(みずほ情報総研株式会社 サイエンスソリューション部 次長)

「膜・電極複合体に関するマルチスケールシミュレーション」

望月祐志(立教大学理学部 教授)

◆サブ課題C: 高効率風力発電システム構築のための大規模数値解析

「ポスト「京」を用いた洋上風車の性能改善(全体計画)」

飯田明由(豊橋技術科学大学大学院工学研究科 教授)

「流体構造連成解析に基づく大型風車のブレード振動解析」

吉村 忍(東京大学大学院工学系研究科 教授)

「RIAM-COMPACTを用いた洋上風車の性能評価」

内田孝紀(九州大学応用力学研究所 准教授)

◆重点課題⑧「近未来型ものづくりを先導する革新的設計・製造 プロセスの開発」

「大規模LES解析プログラムFFBならびにFFXの開発計画と最新の成果」

加藤千幸

(東京大学生産技術研究所革新的シミュレーション研究センター長・教授)

◆総合討論2

平成28年

10月12日(水)
10:00~17:30

会場

東京大学弥生講堂 一条ホール
(東京都文京区弥生1-1-1)



東京メトロ
東大前駅(南北線) 徒歩1分
根津駅(千代田線) 徒歩8分

申込受付中・参加費無料

必要事項(氏名・所属・e-mailアドレス)を
ご記入の上、10月3日までに事務局へお申し込み
ください。当日のご参加も承ります。

postK6-symp@save.sys.t.u-tokyo.ac.jp

東京大学大学院工学系研究科
ポスト「京」重点課題⑥シンポジウム事務局

主催: 東京大学大学院工学系研究科 ポスト「京」重点課題⑥プロジェクト

共催: 九州大学応用力学研究所、九州大学大学院工学研究科、京都大学大学院工学研究科、東京大学生産技術研究所、豊橋技術科学大学、名古屋大学大学院理学研究科、立教大学理学部、宇宙航空研究開発機構、自然科学研究機構核融合科学研究所、日本原子力研究開発機構、物質・材料研究機構、株式会社風力エネルギー研究所、みずほ情報総研株式会社(一部依頼中)

協賛: 日本計算力学連合、可視化情報学会、日本応用数学会、日本機械学会、日本計算工学会、日本原子力学会、日本シミュレーション学会、日本設計工学会、日本船舶海洋学会、プラズマ・核融合学会、日本エネルギー学会、日本ガスタービン学会、日本燃焼学会、日本流体力学会(一部依頼中)

後援: 理化学研究所計算科学研究機構(AICS)、高度情報科学技術研究機構(RIST)、量子科学技術研究開発機構、HPCIコンソーシアム、核融合エネルギーフォーラム、計算科学振興財団(FOCUS)、スーパーコンピューティング技術産業応用協議会、電力中央研究所、株式会社東芝、株式会社ユーラスエナジーホールディングス(一部依頼中)

<http://postk6.t.u-tokyo.ac.jp/event/symposium201610.html>